



# FC TOREROS

## NEWSLETTER

NO.1  
2010年10月号

発行時期
毎月1回(最終土曜日)
[ エフシートレーロス ] ニュースレター



(撮影) 9月23日、杉並第十小学校にて試合前のU8チーム (写真) 杉江淳一

### Club Information

#### ●オランダからプロコーチがやってきます!!

10月24日から28日の期間、オランダの名門アヤックス・アムステルダムの国際ユース部門ディレクターを務め、数々のトップ選手を育て上げた実績をもつ「ヤン・プラウン氏」がトレーロスのゲストコーチとしてやってきます。私もこれまで数々のプロコーチを見てきましたが、ヤン氏は、私が知る中でもトップ3に入るほどの正真正銘のプロフェッショナル。この貴重な機会をしっかりと生かしてほしいと思います!  
まずは、英語で自己紹介する準備をしてくださいね!!



#### ●ヤン・プラウン氏プロフィール

- NEC監督(オランダ1部リーグ)
- オランダサッカー協会インストラクター
- レバノン代表コーチ
- アルアイン(UAE)テクニカルディレクター
- アヤックス アムステルダム(オランダ)  
国際ユース部門責任者
- エバートン(UK)スカウティング

#### ●リーグ・ラシンがいよいよ開幕!!

10月17日より、善福寺池を中心に近隣のサッカーチームを集った新リーグ「リーグ・ラシン」がブレースタートすることになりました。正式には2011年より開幕する予定。まずはU10(3-4年生)年代からのスタートとなります。ちなみに、当リーグ名の由来は「善福寺池」の歴史。言い伝えによると約800年前の文治5年、源頼朝が奥州征伐の帰路、この地で飲料水を求めるために土を掘ったものが善福寺池の湧水となったようです。  
「水は生命の源」。どんな文明が進んでもこの「源」は変わらない。つまり原点を常に見つめることの大切さを子供達に伝え、継承していくたいという想いを込め、フランス語のラシン(源)と命名しました。

#### 【参加予定クラブ】

井荻、武蔵野ウイングス、松庵、高二、トレーロス、高四、その他

#### ●クラブと選手の約束事!

- ◆ 挨拶をしっかりとできるようにすること。
  - ◆ 時間を守ること。
  - ◆ 練習、試合に関係なく積極的に取り組むこと。
  - ◆ 自分のことは自分でする。全員で協力することは積極的に協力する姿勢を取ること。
  - ◆ サッカー用具を大切に扱うこと。
  - ◆ サッカーと勉強の両立を図ること。
  - ◆ 練習の遅刻・欠席は、自分でコーチに連絡すること。
  - ◆ ピッチ内外を問わず、模範的な行動を心掛けること。
- 小さな乱れから、大好きなサッカーに対する気持ち、向上心が薄れていくもの。いま大切なことは?夢は?目標は何か?を日頃から考えましょう。

#### ●AYSOが掲げるキッズゾーン

私もこれまで数々のJリーガーの育成に携わってきました。サッカー選手として成功した者、社会人として立派に成長した者など、いろいろといいます。その人格形成の土台を築いてきたのがサッカーであることは間違はありません。サッカーに真剣に向き合い、取り組んでいるからこそ、得られるものが多くあるのです。真剣に取り組む環境、夢中になる環境を作るサポートをするのは保護者の方々の役割でしょう。

トレーロスでは、AYSO(American Youth Soccer Organization)が提唱する KIDS ZONE を尊重します。

子供達のベストサポーターはお父さん、お母さんです!!

#### ◆ Kids are No.1 キッズがNo.1

- ◆ Fun -not winning- is everything 勝つことではなく、楽しみがすべて
- ◆ Fan only cheer , and only coaches coach  
ファンは応援するのみ。コーチングはコーチに任せる
- ◆ Not yelling in anger 怒りにまかせて怒鳴らない
- ◆ Respect the volunteer referees ボランティアの審判を尊重する
- ◆ No swearing 罵らない
- ◆ No smoking 禁煙
- ◆ Leave no trash behind ゴミは持ち帰る
- ◆ Set a proper example for our children 子供に良い見本となる